異種管継手仕様書

(A J - 1 0)

1. **適用範囲** この仕様書は、鑄鉄管（ダクタイル鑄鉄管を含む）（以下C Pという）、硬質塩化ビニル管（以下V Pという）、鋼管（以下S Pという）及び石綿セメント管（以下A Pという）の接続に用いる異種管継手（以下継手という）について規定する。

2. **引用規格** 次に掲げる規格は、この仕様書に引用されることによって、この仕様書の規定の一部を構成する。これらの規格は、その最新版を適用する。

JIS G 5527	ダクタイル鑄鉄異形管
JIS G 5527 附属書	ダクタイル鑄鉄管及び異形管用接合部品
JIS K 6353	水道用ゴム
KIS A 130	合金ボルト・ナット仕様書

3. **種類** 継手の種類は、次の2種類とする。

- a) C P、V P及びS PとA Pを接続する、C V S - A型
- b) C P、V P及びS Pの相互を接続する、C V S型

4. **構造** 継手の構造は、付図に示すとおりスリーブ、フランジ、ボルト・ナット（以下ボルトという）及びゴム輪よりなる。

5. **形状、寸法及び許容差** 継手の形状、寸法及び許容差は、付図による。なお、形状及び寸法の検査は、適切な測定器具又は限界ゲージなどを用いて全数行う。

6. **材料** 継手の材料は、次による。

- 6.1 スリーブ及びフランジの材料は、JIS G 5527 による。
- 6.2 ボルトの材料は、KIS A 130 による。
- 6.3 ゴム輪の材料は、JIS K 6353 に規定するSBRの 類Aとする。

7. **塗装及び外観** 継手の塗装及び外観は、次による。

- 7.1 スリーブの塗装及び外観は、JIS G 5527 による。
- 7.2 フランジの塗装及び外観は、JIS G 5527 附属書の 類による。
- 7.3 ボルトの塗装及び外観は、KIS A 130 による。
- 7.4 ゴム輪の外観は、JIS G 5527 附属書の 類による。

8. **試験**

- 8.1 スリーブの試験は、JIS G 5527 による。
- 8.2 フランジの試験は、JIS G 5527 附属書の 類による。
- 8.3 ボルトの試験は、KIS A 130 による。
- 8.4 ゴム輪の試験は、JIS G 5527 附属書の 類による。

9. **表示** 継手には、見やすい場所に、次の事項を鋳出し、打刻などで表示する。

- a) トの記号
- b) Dの記号
- c) 製造年（西暦の下2けた）
- d) 製造業社名又はその略号
- e) 呼び径